

入湯税納入申告書 記載要領

↑ 申告すべき年
↑ 申告すべき月
↑ 実際に入湯税を徴収した月(申告月の前月)

令和〇〇年△△月分入湯税納入申告書 (□□月実績) (提出用)

(宛先) 下 関 市 長 令和 年 月 日

特別徴収義務者

住所

(所在地)

特別徴収義務者の住所(所在地)・氏名(名称)

氏名

(名称及び代表者)

鉱泉浴場の所在地・名称・種類

個人番号又は
法人番号

入湯税の納入について下記のとおり申告します。

特別徴収義務者の個人番号(12桁)又は法人番号(13桁)

その他公衆浴場、旅館、ホテル など

鉱泉浴場	所在地		課税標準額	宿泊客	人
	名称	いずれかに○を、又は「有」か「無」と記載してください		日帰り客	人
	施設の種類	宿泊施設の有無	有・無	税 額	円

入 湯 税 納 入 明 細 書

日	課 税 標 準		税 額 (円)	課 税 免 除 内 訳			合 計 (人)
	宿泊客 (人)	日帰り客 (人)		12歳未満 (人)	市内居住で 65歳以上 (人)	修学旅行等 (人)	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
~~~~~							
27							
28							
29							
30							
31							
合計							

- ・日々の項目ごとの合計人数、金額を記入
- ・最終行に月の合計を記入
- ・課税者(宿泊客、日帰り客、税額)の表下段の合計と上段部右の欄が一致します。

市長名の通知文書又は納入書(兼領収済通知書)に記載しています ←

通知書番号